# 2020 年度 野村謙二郎ＣＵＰ
# 第 11 回西日本中学野球大会リトルシニア予選

## 大会要綱

| | |
|---|---|
| **主　　催** | 一般財団法人　日本リトルシニア中学硬式野球協会　関西連盟中国支部 |
| **協　　賛** | 株式会社ハークスレイ（ほっかほっか亭中国各店舗）<br>サントリーフーズ株式会社 |
| **期　　日** | 令和元年 9 月 14 日（土）、16 日（月祝）<br>予備日：9 月 15 日（日）、21 日（土）、22 日（日） |
| **場　　所** | 山口マツダ西京きずなスタジアム、西京第２球場、しまなみ球場 |
| **競技方法** | 関西連盟大会規定を採用する。（一部、大会特別規定を採用）<br>地区トーナメント戦（代表決定戦） |
| **大会副賞** | 【大会出場権】全９チーム<br>各地区一位：野村謙二郎 CUP 第 11 回西日本野球大会出場（８チーム）<br>※敗者復活（１チーム）※代表選手抽選（秋季大会開会式会場にて抽選） |
| **開 会 式** | ありません |
| **閉 会 式** | ありません（各球場にて認定書授与式あり） |
| **参加チーム** | 日本リトルシニア関西連盟 中国支部加盟リーグ：16 チーム（合同チーム１） |

| | |
|---|---|
| **抽　選　会** | 令和元年 8 月 17 日（土）山口マツダ西京きずなスタジアム：会議室 |
| **参　加　費** | 大会規定額を納入（期日までに中国支部の口座に振込） |
| **試　合　球** | メーカー指定なし（但し、シニアリーグ公認球に限る）試合ごとに４球 |
| **審　判　員** | 全試合：父兄審判員４名（各チームから２名ずつ派遣：担当は別紙対戦表を参照）<br>※父兄審判員については、審判部が発行する新版カード所持者に限る。 |
| **審判弁当** | 派遣人数分支給（各チーム：１日２個まで） |
| **参加要件** | 1. 本大会に出場できる選手は、中学２年生までの選手とし、日本リトルシニア野球協会が発行する選手登録証所持者（コピー不可）のみ、ベンチ入りを許可する。<br>2. １チームの最低人数編成は 11 名以上 25 名未満とし、最低人数に満たないチームは応援または合同チームでの参加を認める。<br>3. 応援・合同チームで出場する場合は、各チームのユニフォーム着用を認めるが、背番号は１～25 番までとする。<br>4. 専用球場を保有するチームは、当該試合の有無に関わらず、本大会の試合会場として協力できること。<br>5. 本大会に参加するチームは、全ての試合において大会弁当（@600 円）を注文すること。 |

# 競技要項（大会特別規定）

1　ベンチは若番が一塁側。ロージンは後攻チーム、ボールボーイは両チーム 2 名とする。（ボールボーイは原則ベンチ入り選手とし、アップシューズを着用）

2　各チーム派遣の**審判員は、別紙対戦表に明記された塁審を担当**する。

3　各球場のグランドルールは、試合開始前に各会場の責任審判員により説明を行う。

4　試合は 7 回または 2 時間制とし、5 回をもって試合成立とする。（5 回までは 2 時間超えても試合を行う）なお、試合成立後の延長戦は行わず、即タイブレイク（最大 3 回：1 アウト満塁）を行い、なお同点の場合は最終出場メンバー（18 名）による抽選にて勝敗を決定する。
**※第 4 項の詳解は別紙を参照。**

5　**５回以降７点差**および**４回以降 10 点差**をもって**コールドゲーム**とする。（**決勝戦も含む**）

6　**メンバー交換は前試合３回終了後**、大会本部が指定する場所にて、**事務局長・監督・代表選手１名が集合**し、**所定のメンバー表（５部）**を提出し、担当審判員並びに本部役員立ち会いのもと、ベンチ入りメンバーを照合のうえ、先攻後攻を決定する。

7　試合前のシートノックは 7 分間とし、ノック時のボールボーイは必ずヘルメットを着用する。
なお、天候によってはサイドノックに変更する場合もある。（原則、各補助員は登録選手に限る）

8　原則、試合前のアップはフィールド内を使用しないこと。但し、**外野フィールドにおいてはアップシューズ着用に限り、アップやキャッチボールを認める**。（ノックやトスバッティングは禁止）

9　次試合チームの**先発バッテリー１組に限り、メンバー表交換後、**ブルペンに入って投球練習を行うことが出来る。（但し、ブルペン入場は、試合進行を妨げないよう細心の注意を払うこと）

10　**ブルペン捕手は、スタンディングの場合であっても必ず防具を着用**（**特にキャッチ面**）し、捕手の安全を守る保護選手を 1 名帯同させること。（保護選手も必ずヘルメットを着用すること）

# その他の注意事項

1　各チームは、**会場到着後、速やかに大会運営本部が指定する受付手続きを行う**こと。

2　各チームは、**当日の試合が全て終了し、会場を退出する際は、大会運営本部が指定する退場手続きを行い**、「次回指示書」を受け取ること。

3　審判員は第 1 試合の試合開始 40 分前までに待機し、**第２試合以降は、前試合３回終了前までに必ず審判控室にて待機**する。（審判服は支部指定）

4　各チームの放送係は、第 1 試合の試合開始 40 分前までに必ず名札を付けて待機しておくこと。

5　審判へのお茶出しのアナウンスは行わない。**（3 回終了後のメンバー表交換のアナウンスは行う）**

6　試合成績表の記録者は、名札を付け**予備球を持って記録室に入室**のこと。

7　各チーム応援団は、鳴り物やメガホン２本を叩いたり、球場器物を叩いての応援を禁止する。